

対 策 一 覧 表 (令和5年度対策)

別添①

【八森小学校】

番号	路線名	通学路の状況及び危険の内容	対策内容	事業主体
1	町道観海繋線	歩道に隣接するブロック塀に亀裂があり危険である。平成30年度に所有者へ安全対策の検討を依頼しているが、対応されていない。注意喚起表示の掲示と、児童へ近付かないように指導している。	ブロック塀が転倒しないような対応を個人所有者にお願いを継続する。	ブロック塀所有者 八峰町建設課 八峰町教育委員会
2	県道椿台小入川線	立石地区T字路付近通学路は、道幅が狭いうえに、ブロック塀が不安定で転倒する恐れがあり非常に危険である。平成30年度に所有者へ安全対策の検討を依頼しているが、未だ対応されていない。ブロック塀転倒防止柵の設置と注意喚起の看板等を設置。児童へは近づかないように指導している。	ブロック塀が転倒しないような補修・補強などの対応を個人所有者にお願いを継続する。	ブロック塀所有者 山本地域振興局
3	町道北滝の間線 (滝の間コミュニティーセンター前)	車道に隣接するブロック塀が不安定で転倒する恐れがあり、危険である。	ブロック塀が転倒しないような対応を個人所有者にお願いを継続する。	ブロック塀所有者 八峰町建設課 八峰町教育委員会

【峰浜小学校】

番号	路線名	通学路の状況及び危険の内容	対策内容	事業主体
4	国道101号線 (峰浜小学校前)	峰浜小学校の校門を挟んで向かい側の歩道の幅が1mにも満たず、ガードレールも設置されていない。交通量の多いカーブのため危険である。	水沢バイパス事業化の中で地元住民の要望などを踏まえ検討する。 現場を徒歩通学させない。	山本地域振興局 八峰町教育委員会
5	町道松原1号線 (ふれあい橋周辺)	下校時女兒だけで通ることもある。周辺の雑木や草が伸び、人目につきにくい環境になっている。熊の出没などもあるため危険である。	雑木や草の下刈りを検討する。 現場を徒歩通学させない。	八峰町農林振興課 八峰町教育委員会
6	町道内荒巻線 (内荒巻地内)	内荒巻地内の坂道において、道路わきの側溝に蓋がないため冬になると雪で見えなくなり、落下することがある。	スノーポールを冬期間設置する。 歩行する児童生徒へ注意するよう周知する。	八峰町建設課 八峰町教育委員会

【八峰中学校】

番号	路線名	通学路の状況及び危険の内容	対策内容	事業主体